

ほっと大正まちづくり協議会ニュース No.54 (2020.6)

(H) 本気モードで (O) おもしろく楽しい (T) 取組みを!!

事務局 大正地区公民館 (TEL26-3982)

ほっと大正まちづくり協議会 加柴茂新会長のご挨拶

4月に、ほっと大正まちづくり協議会の会長を前会長西根俊一さんより引き継がせていただきました。

折しも新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令され、全国で次々に行事が中止となり、会社は在宅勤務、お店は閉まりました。折角好天に恵まれたゴールデンウィークも、「ステイホーム」が合言葉。毎年恒例の大正地区運動会も開催できませんでした。「人と人が距離をとった生活を実践すること」、しばらくは「with コロナ」という誰も経験をしたことの無い変化の中に我々も、企業も地域社会も、世界中が一度に放り込まれてしまいました。

ほっと大正まちづくり協議会が発足して10年を超えました。

目標として掲げる「共助・協働による安全安心な地域づくり」も、with コロナの中ではこれまでとアプローチが変わります。

ただ、長いステイホーム生活を体験する中で、地域社会の役割も色々と気づかされるものが有りました。

混乱が続く中ですが、皆さんのご意見やお知恵を集めさせて頂きながら「共助・協働による安全安心な地域づくり」のお役に立てたらと思います。

ほっと大正まちづくり協議会総会を書面議決により開催

総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、書面による開催としました。

「書面表決書」を4月23日(木)までに提出いただき、4月24日(金)に書面による総会を開催し、以下の事項について可決されました。

(1) 2019年度事業報告及び決算報告

事業実施報告及びそれらに係る決算報告が可決されました。

(2) 令和2年度事業計画及び予算

事業計画及びそれらに係る予算が可決されました。

(主な事業計画については、右側に掲示しています。)

(3) ほっと大正まちづくり協議会役員の変更

西根俊一会長の辞任に伴い、会長の選任を行ないました。

(4) 今後の事業の実施について

新型コロナウイルスについての今後の状況は予断を許さないものがあります。感染拡大防止のため、止むを得ず事業を中止しなければならない場合も想定されます。

実行委員会を開催する大規模な事業については、実行委員会の決められた方法で、それ以外の場合は、まちづくり協議会会長、事業の共催組織の代表及び公民館長で決定します。



(昨年の運動会)

【令和2年度主な実施事業等】

大正地区地域コミュニティ計画の見直し

ワーキンググループを開催し、まちづくり協議会の事業実施の基本となる、地域コミュニティ計画の見直しを行ないました。

(1) 地域コミュニティの充実

年代を超えてお互いが強い絆で結ばれ、心豊かなふれあいができる、魅力ある地域とするための取組みを推進する。

【運動会について】

例年5月に開催してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催しないこととしました。

【夏まつりの実施】

期日 8月1日(土)雨天の場合は8月2日(日)

各自治会や各種団体等の全面協力のもとに、実施することにより、地域の絆や団結力を高めるとともに、共助・協働の精神を培い、地域力の向上を図る。

【スポーツ交流会の実施】

期日 11月8日(日)

グラウンドゴルフ大会を通じて、世代間交流を含めた住民相互のつながりを深め、地域の絆づくりに資する。

【いきいき地域づくり交流会の開催】

期日 11月28日(土)

多くの住民が集い、地域の事柄や課題について気楽に話し合うことにより、相互理解のもとに絆を強め、地域内人的ネットワークの拡大と地域づくりへの関心及び協働意欲を高める。

(2) 安全安心な地域づくり

まちづくり協議会は、安全安心な地域づくりを主なテーマの一つとして取り組んでいます。各地区、各種団体・組織が連携を図り、地震や風水害など、災害防止に対する対応の充実を図ることとしています。

また、近年、地域の防犯体制や交通安全対策の充実が求められています。花栽培やあいさつ運動を進めるとともに、子どもたちに対する声掛けや見守りなどについても、関係する組織等と検討を行っていきます。

【総合防災訓練の実施】



(2018年度の訓練の様子)

期日 9月6日(日)

地区内の自治会、各種団体等から参加を得て防災訓練を実施し、住民個々の災害に対する心構えと備えを充実するとともに、防災・減災につなげる。

【避難行動要支援者への対応】

災害時に自力で安全な場所に避難できない方で、特に支援を要する方(避難行動要支援者)の情報を地域の中で把握し、隣近所で手助けしながら一緒に避難するなどの支援体制の整備に取り組む。

【花栽培とあいさつ運動による地域の安全確保】

各地区での花栽培を推進するとともに、あいさつ運動を推進し、住民が地域に関心を持ち、防犯面をも含めた地域の安全・安心に関する意識を高め、併せて、心温かで美しい地域環境の創出に努める。

ワーキンググループ(WG)について

WGの皆さんには、まちづくり協議会の取組等についてご提言等をいただきました。

昨年度のメンバーは、村上昇さん、前田洋さん、西本弘之さん、橋本佳忠さん、加柴茂さん、村上俊章さん、山本吾朗さん、山本健太郎さん、そして会長の西根俊一さんでした。

特に、村上昇さんと前田洋さんは、当初からのメンバーです。十年もの長い間、ありがとうございました。

今年度からは、新しい方にも参加していただきたいと考えています。

地域の取組みについて提案等してみたいと思われる方は、会長か事務局(公民館)まで、ご連絡ください。

